

会告 V

認定輸血検査技師制度新規受験申請および更新申請者の資格審査概要

平成 23 年 3 月 17 日

認定輸血検査技師制度協議会

審議会長 浅井 隆善

資格審査委員長 西郷 勝康

認定輸血検査技師制度資格審査委員会では、これまでと同様に資格審査基準単位や学会加入資格などを厳密に評価し、適切な時期に受験されるよう配慮しているが、今回の審査においては軽度な不備書類が散見されたものの、概ね適切に応募されていた。

不備書類の具体的なものは、①学会参加証明の原本が添付されていないもの、②検査技師会講習会・研修会への参加記録に会長の押印が欠如しているもの、③更新時に必要な「認定輸血検査技師更新のための講座」出席が確認できないもの、④合同開催された学会参加を2回参加として申請したもの(平成21年の秋季シンポジウム、国際輸血学会の同時開催のみは合わせて申請可能)等であった。

本制度のさらなる意義充実を目指して、今後、基準単位の変更について検討される予定であり、申請にあたっては当該年度の書式に従い申請されることをお願いしたい。

今後も適正な受験申請、的確な資格獲得・更新にご配慮頂きたい。